



第15回 岩室村農業祭

新鮮野菜に大満足

今回で15回目を迎えた「岩室村農業祭」がことしも先月12日、村民体育館において盛大に開催されました。

当日は、午前10時に柏木助役と三富いわむろ農協組合長によるテープカットにより「ふるさと野菜市」がオープンすると、毎年この日を心待ちにしている人たちが会場内になだれこみました。ことしは、雪によ

る被害もあってか、並べられた野菜の数が例年よりも少なかったため、村内産の新鮮野菜は、あっという間に売り切れてしまいました。

また、午後からは「お楽しみ抽選会」や「ジャンボなわとび」なども行われ、農業祭に訪れた人たちは、楽しい秋の一日を過ごしました。

- ことしは、次の六つの集落が表彰されました。
- 一位… 栄 チーム
 - 二位… 久保 田チーム
 - 三位… 樋 曾チーム
 - 四位… 石 瀬チーム
 - 五位… 和納三区チーム
 - 特別賞… 津雲 田チーム



■全集落高品質一等米生産運動
ことしの一位は、栄地区！

昨年まで行われてきた「うまい米づくり生産推進競争会」に代わり、ことしは「全集落高品質一等米生産運動」が行われましたが、農業祭の会場で、その表彰が行われました。

この運動、「岩室産米の品質向上を図る」ことを目的とし、全集落の上位等級米比率と集荷実績を審査して、その成績を競うものです。

写真は、右から順に栄、久保田、樋曾、石瀬、和納三区、津雲田地区の代表の方です。



20人1組で行われるこのなわとび大会。結果は次のとおりでした。
① 湯上チーム ② 金池チーム
③ 夏井チーム

平成7年度

岩室村功労者表彰式

受賞された10名の皆さん
おめでとうございます！

ことしも先月一日、公民館講堂において「岩室村功労者表彰式」が挙行されました。

この表彰式は、「岩室村ほう賞条例」に基づいて、村政の進展や社会福祉の向上、芸術・文化の振興などに寄与された方々を表彰するもので、ことしは十人の方が受賞されました。

式典では、鷺沢村長が被表彰者一人ひとりに表彰状（または感謝状）と記念品を手渡し、その労をねぎらいました。それでは、今回受賞された皆さんをご紹介します。



- 佐藤 一美さん
(新潟市・六十歳)
昭和五十五年から平成六年まで公民館料理教室講師として食生活改善指導を行い、村民の食文化向上に大きく貢献されました。
 - 山田 喜芳さん
(東京都・七十一歳)
 - 鈴木 哲さん
(橋本・四十八歳)
 - 本間 寿むさん
(石瀬・九十歳)
 - 青柳 正彦さん
(栄・八十二歳)
 - 佐野 竹雄さん
(岩室・七十五歳)
 - 棚橋 シツさん
(石瀬・六十七歳)
 - 岡崎 昭さん
(岩室・五十八歳)
 - 高島 悟さん
(岩室・四十三歳)
 - 田中 敬一さん
(山梨県・三十歳)
村政振興のために多額の浄財を寄付されました。
- ※岩室村ほう賞条例第7条の規定により、以上公表いたします。
(総務課)

■前列左から：青柳正彦さん（代理）、竹内村議会副議長、和田村議会議長、鷺沢村長、佐藤一美さん、岡崎昭さん、佐野竹雄さん（代理）、高島悟さん（代理）
■後列左から：成田教育長、柏木助役、山田喜芳さん（代理）、鈴木哲さん、棚橋シツさん、金子収入役

